

和瓦の部



応募部門	○ 信州 葺賞 応募票
	社寺の部
	その他
	No. 1
	令和 2 年度

※箇条に○をして下さい。

工事場所	長野県 長野市 松代町 旧文武学校弓術所他保存修理工事(国指定史跡)
1 使用瓦	既存瓦再利用(三州いし瓦)
2 写真の撮影	全体写真(六つ窓) 詳細写真(丸組上) P10写真(丸組上)
部 位	施工時(二層棟上)葺き (P10、葺き、改善)
特 徴	新物の不備が未だ、継ぎ瓦を使用する箇所等確認(二層棟上)にて、異甲中央部の落ち込みが大きいので、棟から瓦九時に断らなくて見えないように施工した
1 基礎状況	2 棟、下り棟、間棟併り部分 おし瓦すべて行儀を要別し、取り、むり、異種での瓦を脱ごに分けて使用 糸鋸斗を使用し、透かし、自動積み 棟には及びをつけて施工
3 平、檜割り	一部屋根組は、古瓦にて土置きを再現した。 平部は既瓦、三州いし瓦をタタムシス瓦目による平輪築替 既存瓦瓦、既存継ぎ瓦はすべて行儀・寸法を要別し、割付に合わせて配して使用
4 瓦下地関係	杉皮 2尺、墨字7寸 枳殻板組瓦枚数、通付き、18mm×45mm杉身舟材
2 葺き方の状況	葺き方が棟・土壁が30cmあり、軒体から完成までなかった 土置き(切替)・成得瓦(引掛付葺き)・新瓦並瓦(引掛付葺き)を建物ごとに使用する部を脱 し明記しておいた。 異甲中央部の落ち込みが大きいので、棟から瓦九時に断らなくて見えないように施工した 既存瓦は全て行儀・目録棟案のもの高圧洗浄機にて洗浄し、寸法ごとに選別して使用
葺き方が棟に入れた葺き方についてお話しします。	① 普通 否()
-瓦の色合いは	② 否()
-葺き方の意匠に美を感じますか	③ 否()
-増設の瓦に受け入れますか	④ 否()
総じて美しさを感じますか	⑤ 否()

応募者	長野市北尾張部516-1	工事担当者	小笠原 晋、多加夫
連絡先	瀬川空瓦店		☎026-262-5000 その他



NO. / 木構造の家 No.9

信州 賞 応募 票
令和2年度 (第28回)

※実家がレンタル必用として、Aタイプの家賃を2倍すると、写真の
イメージを演出していただいております。要請は事務局へメールでも可。

※該当に○をつけて下さい。

工率場所	長野県 松本 伊豆 町・村 木構造/切妻工率
1 使用瓦	いししろ (青い瓦/瓦葺)
2 実家の種類	木造平家 (4坪) 洋館平家 (2坪) 洋館 (2坪)
3 1階、2階	実家併り部分 忍冬軒瓦使用。以前物置を改装し、床は既設を 使用して全体の雰囲気と 合わせています。
4 2階、下り階	コメント (新・棟持物/金物使用、扉入れモルタル使用、新着新装) 両家の瓦使用、新設金具使用 (2階壁紙張紙3本/階は) 目式張り。
5 3階、4階部分	コメント (新・扉も取り戻す、補修工事、漆で木塗り) 全敷又手直し釘止、7付袴瓦
6 4階下地補修	ムフンゴ、Hg、ゴムマス、その他 手付ペン ウレタン樹脂。
7 実家の状況	コメント (第一次工事の竣工報告) 限られた予算の中、木構造の太屋根の木の柱を 架けたい様に2階建て4分、1階建て2分の巨木 の柱を積み上げ、木造新築と棟木の柱の おて忍冬軒を正解しておきます。

賞状が毎年に与えられた賞状について明記します。

賞の色合い、いししろは → ① 賞状 否()
 建物周囲の空間に美を感ずるか → ② 否()
 実家の家づくりに関心がありますか → ③ 否()
 観望して表しませ感じますか → ④ 否()

応募者 (有) かくや 工事担当者 角谷 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



No. 8

信州賞賞応募票
令和2年度(第26回)

※該当に○をして下さい。

応募部門	安曇野市	神谷郡	工事
<input checked="" type="checkbox"/> 安曇野市 <input checked="" type="checkbox"/> 上野原 <input type="checkbox"/> 社寺の部 <input type="checkbox"/> その他 <small>※その他の場合はここに記入して下さい。</small>			
1 基礎状況	1 地盤 砂利 2 基礎の形状 断面 桁 1 軒、袖 コント (例: 3層以上の、ピタ留め、スリット留め等) 全数ビス留め 2 棟、下中横 コント (例: 特殊強固用金物使用、鉄入モルタル使用、鉄筋鉄線) 棟金具 全数緊結 3 平、壁面回り コント (例: 半ちどり基礎、縦杭工法、節で水切等) 平部 ステンレス・スチール釘留め 4 瓦下地関係 <u>ブルーシートを敷き、コンクリート</u> その他 <u>土間にコンクリート</u> <u>スリット</u> <u>防湿紙等</u> <u>土間の反斜</u> その他()		
2 躯体の状況	コント (例: 一文字筋草の施工箇所) ※該当に○印 重要箇所 重視してほしい 建物との調和 箇所・ポイントの コントを貼付します		
3 仕上げの状況	屋根が雨風に対する遮断に十分です。 1 瓦の色合い()は <input checked="" type="radio"/> 普通 否() 2 建物周囲の空間に美観にますか <input checked="" type="radio"/> 否() 3 建物の機能に損はないですか <input checked="" type="radio"/> 否() 4 仕上げ美しさを感じますか <input checked="" type="radio"/> 否()		
応募者	住所 安曇野市明科中川手 323-1	工事担当者 米澤 裕司	
応募所	株式会社 シンジュウカワラ	<input checked="" type="checkbox"/> 職 <input type="checkbox"/> その他	



加 工 工 事 証 明 書 No.10
 信 州 賞 賞 応 募 票
 令 和 2 年 度 (第 20 回)

※ 安全カレンダー必着用として、A4サイズの写真を枚数ずつと、写真の
 1シートを添えて提出してください(1日1枚、または郵送用メールでも可)

※ 該当箇所を○を付けて下さい。

工 事 内 容	長野県 諏訪市 郡 工 事 物 産 工 事
1. 使用工	瓦葺し工 (瓦葺き工)
2. 写真の撮影	全棟写真 (A4程度) 詳細写真 (A3以上) 2枚写真 (A3以上)
3. 工 事 費 用	施工時に発生した等価 (労務、機具、資材)
4. 工 事 費 用 内 容	瓦葺き工 防突袖 使用
5. 工 事 費 用 内 容	コメント (前 棟 瓦葺き工 使用、瓦葺き工 使用、防突袖) 防突の瓦使用 積積金具使用 (積積金具 2枚)
6. 工 事 費 用 内 容	コメント (前 棟 瓦葺き工 使用、積積金具 使用、防突) 瓦葺き ステンレス釘止
7. 工 事 費 用 内 容	ルーフィング材 瓦、ゴムマス その他 サランビニ ウルトラチェーン
8. 工 事 費 用 内 容	コメント (前 一文字書きの施工証明) 瓦葺き 瓦葺き瓦 (高品質瓦) (高品質)

※ 瓦葺き工に瓦葺き瓦 (高品質瓦) (高品質) について詳しくは、
 瓦葺き工の仕様書をご覧ください。
 瓦葺き工の仕様書に詳しくは、
 瓦葺き工の仕様書をご覧ください。
 瓦葺き工の仕様書に詳しくは、
 瓦葺き工の仕様書をご覧ください。

工 事 費 用 内 容
 (瓦) 瓦葺き
 (瓦) 瓦葺き
 (瓦) 瓦葺き

工 事 費 用 内 容
 (瓦) 瓦葺き
 (瓦) 瓦葺き
 (瓦) 瓦葺き